

夢

追

い

人

ロハスなライフスタイル 工場直営のインテリアショップ



(有)生松工芸
専務取締役 石山隆通さん

順調な収益の伸びを見せている、(有)生松工芸に取材に伺った。

生松工芸の事業二本柱は、既存の量産家具製造、コントラクト家具、そして高級家具を扱ったネット販売である。今回はネット販売事業に的を絞って聞いてみた。

生松工芸のネット販売は、今年の二月末に立ち上げたばかり。仮想商店街である、楽天市場に、そしてその後Yahoo!ショッピングに「Bridge-onlineブリッジオンライン」の店名で展開をはじめた。ふたを開けると、当初から驚くほど好調な売行きが見られた。

楽天での四月売り上げは一六五万円で、当初の予想の三倍を超えた。楽天の担当者によると、まだ消費者の信任を得ていない、新規店舗が最初からこれだけの売り上げを見せるのは珍しいという。七月には三五〇万円まで伸びてきた。石山さんは今年度中に売り上げ一〇〇〇万円を目指している。



ブリッジオンラインを立ち上げるに至った経緯はどういうことだったのだろうか。

「二年前に叔父が社長を務めていた婚嫁家具メーカーが廃業しました。そのメーカーは大川でも屈指の高級家具メーカーとして評価を得ていたと思います。その熟練した技術を持つ職人さんたちと工場をそっくり引き継いだのです。それらを活かす形ではじめたのが、ブリッジオンラインです。」と石山さんは語る。キャッチコピーは、「ロハスなライフスタイル 工場直営のインテリアショップ」である。

『Bridge-onlineブリッジオンライン』

工場直営、ロハスなライフスタイルをアピールするページ作りを心がけている。



「ロハスとはLife style of health and sustainability」という英語の略。「健康と持続可能な社会に配慮したライフスタイル」と言った意味があります。それでブリッジオンラインでは、地球の環境に配慮を払いつつ、二〇年、三〇年と続く個々のライフスタイルのなかで、快適に永く安心して使える品質を持った、高級家具を販売します。」

そして、文字通り、消費者の健康や環境に配慮している。リボスのオイル（有機溶剤を含まない自然のオイル）、ホルマリン含有の最も少ない、四スターのボンドのみを使用している。

材木はどうだろうか。北米広葉樹のみを使用する。どうしてだろうか。

「北米広葉樹はここ五〇年間に九十五%もエリア拡大しています。伐採と生育がバランスよく管理されているからです。他地域の森林地帯とは違っています。それで北米広

葉樹材は地球を存続させるのに優しい材材といえると思います。」

ブリッジオンラインの売り上げの伸びにはロハス、環境や消費者に優しい高級家具を、安価に販売していることが背景にある。

しかし、石山さんが言うにはネット上のページの見せ方工夫も大切だという。

一つには「一般的な家具を安く販売するネットショップは数多くありますが、同じようなアピールの仕方では消費者に振り向いてもらえないと思います。ウチの特色である工場直営、ロハスなライフスタイルがもたらす、高級感、健康志向、環境を良心的に配慮している姿勢を徹底的にアピールするようにしています。具体的には至る所にバナーをつけ、その優越性を強調するような、ページ作りを心がけています。こうしたことが信頼感をもたらしているのではないのでしょうか。」

バナーの一つは、日本一の家具の町大川を紹介する内容となつている。歴史、風景、地元出身の歌手、大川栄策や陣内孝則の紹介もする。

またブリッジオンラインでは、送料、設置料込みの料金設定にしている。以前の「夢追い人」でも紹介したことがある全国的な「paper-net」を利用して安く送料を抑えた。設置までするので、安心感がある。クレームもリアルタイムで得られるので、夢を聞いてみた。

「当面の目標は今年度中にネット販売部門で一〇〇〇万円の売り上げを達成することです。そのため現在の十二アイテムを拡充する準備をしています。子供が大人になるまで使いたいと思うような、カッコいい、ベビー家具、学習机なども検討しています。そして今後ロハスなライフスタイルにふさわしく、い草、有田の陶器などいろいろな分野とのコラボを考えていますね。」と石山さんは意欲的に語ってくださいました。